

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院血液内科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名：骨髄増殖性腫瘍の末梢血における線維細胞・線維芽細胞の影響の解明

#### 1. 研究の概要

骨髄増殖性腫瘍は骨髄造血細胞の増殖を来す疾患で真性多血症、本態性血小板血症、原発性骨髄線維症、慢性骨髄性白血病等が含まれます。骨髄増殖性腫瘍において、末梢血中の線維細胞・線維芽細胞に分化する造血幹細胞及び間葉系幹細胞がどの程度病態に関与しているのかについては明らかにされていません。

以上から、骨髄増殖性腫瘍の末梢血における線維細胞・線維芽細胞と疾患との関連について解明するために、本研究を計画しました。

#### ● 本学の実施体制

##### 【研究責任者】

宮崎大学医学部内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野 下田 和哉

#### 2. 目的

本研究の目的は骨髄増殖性腫瘍の患者さんの末梢血と骨髄増殖性腫瘍ではない生活習慣病の患者さんの末梢血を解析し、末梢血中の線維細胞・線維芽細胞の影響について検討することです。なお、この研究は、骨髄増殖性腫瘍の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とします。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長の許可後から2028年3月まで行われます。

#### 4. 対象者

2000年12月から2027年12月に本院に入院され、骨髄増殖性腫瘍の診断を受けられた方が対象となります。

#### 5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、患者情報（年齢、性別、病名、生活歴、既往歴、治療歴、家族歴）、身体所見（身長、体重、血圧、脈拍）、血液検査（既存の腫瘍マーカー、JAK2/MPL/CALR変異遺伝子などの既知の疾患特異的異常遺伝子の発現量）、病理診断結果、画像診断結果、細胞表面マーカーを利用させていただき、すでに過去の研究において採取され二次研究に同意いただいたものについては、保存済みの血液検体から末梢血から分離培養される線維細胞・線維芽細胞の数、末梢血から分離培養される線維細胞・線維芽細胞の発現蛋白（TGF-等）、末梢血から分離培養される線維細胞・線維芽細胞の病理所見（HE染色、免疫蛍光染色等）を解析させていただき、これらの情報をもとに骨髄増殖性腫瘍もしくは非骨髄増殖性腫瘍の線維細胞と線維芽細胞の差について検討します。

- 本学における試料・情報の管理責任者  
宮崎大学医学部内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野 内田 泰介

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

なお、本研究の研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、申告すべき利益相反<sup>注1)</sup>はありません。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野

氏名 下田 和哉

電話：0985-85-9121

FAX：0985-85-5194